

令和4年度 事務事業マネジメントシート

		事務事業No.		17-	15
事業名	体育施設整備費	会計	款	項	目
		一般	10	6	2
政策	6 人生を豊かにするために	課名	社会教育課		
施策	6-4 スポーツの振興	係名	スポーツ振興係		

1 事務事業の目的・内容

事業目的	対象	体育施設	目的 (対象がどのような状態になっているか)	スポーツ振興の拠点となる施設の整備・充実を図る。
事業内容	多くの施設・設備等が老朽化しており、軽微な修繕では対応が難しいものも多くある。各施設の利用状況及び財政等も合わせ改修あるいは統廃合など検討する必要がある。また、効率的かつ計画的に改修工事等を検討する必要がある。			

2 事務事業の実績・現状及び成果を表す指標の動きとコストの状況

指標	指標名		令和3年度	令和4年度	令和5年度	単位	目標方向	令和7年度(目標)	
	1								
	2								
	3								
	4								
	5								
			令和3年度(決算)		令和4年度(決算)		令和5年度(予算)		
全体事業費(千円) A+B			205,911		48,143		98,434		
財源内訳	直接事業費 A		202,989		43,043		95,926		
	うち一般財源		66,457		10,443		26		
人件費(千円) B			2,922		5,100		2,508		
内訳	一般職員(人・千円)		0.44	2904	0.77	5082	0.38	2508	
	臨時職員(人・千円)		0.01	18	0.01	18	0	0	

3 事務事業の評価、今後の方向性及び業務改善<※主管課長記入>

(1) 事務事業についての評価及び今後の方向性

個別評価	必要性	今後の必要性	B必要性は変わらない	有効性	目標達成度	A達成できた
		町関与の必要性	A町が担うべき	効率性	対象者の適切性	A対象者は適正である
					コストの削減	A削減の余地はない
総合評価	II 継続(事業内容の現状が最良でこのまま継続すべき)					

(2) 事務事業の業務改善について

①R4年度の改善計画	長期保全計画を適宜見直し、優先順位をつけて改修を行う。	③取組の課題	施設の老朽化の状況により、長期保全計画の見直しを適宜行う必要があるが、改修等内容によっては財源確保が困難となるケースが想定される。
②R4年度に実施した取り組み	東員スポーツ公園陸上競技場受変電設備改修工事、東員町スポーツ公園陸上競技場エレベーター改修工事を実施。	④今後の改善計画	長期保全計画を適宜見直し、優先順位をつけて改修を行う。